

飛島村児童館での出前講座実施報告書



1) 講座の様子

名古屋自然保護官事務所では、8月26日(金)に飛島村児童館において、児童13名を対象に藤前干潟ワークショップ「藤前干潟の貝殻とヨシで生きものモビール作り」を実施しました。

今回は藤前干潟に関心を持ってもらうことを目的に、藤前干潟のお話と生きものモビール作りを行いました。まず始めに、藤前干潟の自然環境について解説し、藤前干潟とはどんな場所なのか、工作にも用いる貝殻(カキ殻)やヨシ(植物)はどんな生きもので、藤前干潟のどんな場所に棲んでいるのかを紹介しました。また、藤前干潟の最近の課題として、干潟に溜まるゴミや釣り糸に絡まる野鳥の写真を紹介し、ゴミの問題についても伝えました。解説の後に、藤前干潟で撮影された生きものたちの映像を見てもらったため、お話や写真だけでは伝わりにくい生きものたちの様子が伝わったと思います。

その後、カキ殻(洗浄済み)とヨシを使ってモビール作りを実施しました。貝殻はそのまま吊しても良いのですが、皆さんに好きな絵などを描いてもらったところ、それぞれに海をイメージした生きものや風景などを描いていて、とても楽しい作品になりました。モビールは左右のバランスを取って紐をうまく結ぶのが難しく、参加された皆さんも苦労していましたが、最後には、全員が完成させることが出来ました。藤前干潟は飛島村からもとても近いので、ぜひ実際の干潟を体験し、生きものたちに興味を持ってもらえると嬉しいです。

2) 講座の内容

タイトル：藤前干潟ワークショップ「藤前干潟の貝殻とヨシで生きものモビール作り」

1. 藤前干潟の自然環境と生きもののおはなし
2. 藤前干潟の映像鑑賞
3. 藤前干潟の生きものモビールづくり(45分程度のクラフトワーク)



*貝殻に好きなイメージを描く



*モビールのバランスを確認しながら作成する様子

3) 実施概要

実施日：令和4年8月26日(金) 14:00~15:30

場所：飛島村児童館(海部郡飛島村)

対象：小学生13名

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

※出前講座については、名古屋自然保護官事務所

(TEL: 052-389-2877) までお問い合わせください。

令和4年9月8日

名古屋自然保護官事務所

アクティブ・レンジャー 西部理恵